区分

基本目標

基本事業

事業期間

事業概要 (事業のあらまし)

計画等での

位置付け

整理番号

事務事業名

期

基 施

画

画体系 本計

平成20年度実績事務事業評価シート

✓ 総合計画 前期基本計画主要事業

平成20年度重点事業

||自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業

净化槽維持管理支援事業

(\(\)	:	L	١
١M		17	- 4

担当部課等

担当係

企業局

下水係

一次評価者 (課長等名)

年度	実績事務事業	評価シート	(Aシー	()	ſ	作成日:平	成21年8月	7日	
01-04	10105002-01	事業種別					事業態様			
化槽維持管理支援事業				コード	一般会計	ı.	名	称		
コード	名	称	会計款	4	衛生費	1				
5	安全・安心な環境のまちづくり		項	1	保健衛生	上費				
	女王・女心な塚境の	まりつくり	目	4	環境衛生	上費				
2	安全・安心な水環境の形成		細目	4	浄化槽音	等及推進	事業			
4	女主 女心体小绿苑	100/10/11%	細々目	1	浄化槽音	普及推進	事業			
			枝番号							
3	合併処理浄化槽の普	及促進		事業の 去令等	✓ 有□ 無	本宮市湾	争化槽維持管理	費補助金交付	·要綱	
	単年度 🗸 単年	度繰返し	期	間限定複	数年度	(年度	~	年度)
公共下水道事業認可区域及び農業集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽(10人槽以下)を適正に維持管理(保守点検・清掃・法定検査)している市民に維持管理費用の一部を補助する。維持管理補助金額(一律7,000円/年)										

上下水道課

貞夫

記入者平

国分勝雄

行動方針 (DIAN)

1	行動方針 (PLAN)								
事	対象 (誰を、何を)	公共下水道事業認可区域及び農業集落排水事業区域以外の地域において、浄化槽の保守点検、清掃、 を実施し、適正な維持管理をしている市民。							
業	意図→目指す成果	A DV-Les were Ver 11 (-164-), Verseger V. All Lin Reference 1 ver v. 1 V. 1 to 11 Verseger		区分	指標名	単位			
目的	(対象をどのよう な状態にしたいの	合併処理浄化槽を適正に維持管理することにより、生活環 境の改善と公共用水域(河川・水路など)の水質汚濁を防		成果	① 法定検査受検率(11条検査 受検基数/合併浄化槽設置	%			
	か)	止する。	\Diamond	指標	2				
_	ern.	・補助金申請受付、補助金交付事務		区分	指標名	単位			
	手段(事業の具体的な	・広報紙や防災行政無線等によるによる浄化槽の適正な維持		活動	① 合併浄化槽設置基数	基			
F	内容、手順等)	管理についての周知。	₽	指標	② 11条検査受検基数	基			

- 2 実施 (DO)
- ○事業費と財源の推移

年度	平成20年度(決	算)	平成21年度	(決算)	平成22年度(平成22年度(決算)	
区分	経費	金額	経費	金額	経費	金額	
		(千円)		(千円)		(千円	
	浄化槽維持管理費補助金	2, 539					
直接事業費							
	①事業費計	2, 539	①事業費計		①事業費計		
人件費	②人数(年)	•	②人数 (年)		②		
八口兵	③平均人件費		③平均人件費		③平均人件費		
	4=2×3		4=2×3		4=2×3		
総事業費 ①+④		5, 121					
	国庫支出金						
	県支出金						
財源内訳	使用料及び手数料						
V-1 MVI 1H/C	地方債						
	その他						
	一般財源	5, 121				`	

○事務事業の実績

	指標名		単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
活動指標	1	合併浄化槽設置基数	基	1, 665	1, 736	1,807	2, 020
	2	11条検査受検基数	基	1, 271	集績) (目標年 1,665 1,736 1,807 1,271 1,391 1,511	1, 871	

本宮市行政評価システム

○事務事業の成果

		指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	1	法定検査受検率(11条検査 受検基数/合併浄化槽設置 基数)	%	76. 3	80. 1	83. 6	92. 6
及木油棕	2						

3 評価 (CHECK)

	【1次評価】							
		項	目	区 分		選択理由の説明	項目評価	
目的妥	1	意図が政策びついてい	・施策体系と結るか?	 結びつかない 結びついている		浄化槽の適正な維持管理を行うことにより、生活雑 排水による水質汚濁を防止できた。	✓ 適切✓ やや不適切	
女当性	2	市が行うべき) 事業か	き (関与すべ ?	✓ 行う必要がある✓ 行う必要がない	\Diamond	保守点検、清掃、11条検査の徹底のため必要であ る。	一 不適切	
有効	1	目的を達成 (実施方法)	するための手段 は有効か?	✓ 有効である○ やや有効でない○ 有効でない	\Rightarrow	11条検査受検率を伸ばすために有効である。	✓ 適切✓ やや不適切✓ 不適切	
性	2	成果指標の 況は?	目標値の達成状	✓ 順調である○ やや順調でない─ 順調でない	\Rightarrow	11条検査受検率が向上した。		
効率	1	投入した事業費又は人員に 見合った効果は得られてい るか?		✓ 得られている○ やや得られていない○ 得られていない	\Diamond	保守点検、清掃、11条検査の徹底がなされた。	✓ 適切✓ やや不適切✓ 不適切	
性	2	効率的な方 いるか?	法で実施されて	✓ 実施されている✓ やや実施されていない✓ 実施されていない	\Diamond	申請者に対して補助金を交付することができた。		
公平性	1		担が適正かつ特 団体に偏ってい	■ 馴染まない☑ 適正である□ やや適正でない□ 適正でない	⇧	受益者の負担は適正である。	✓ 適切☐ やや不適切☐ 不適切	
【2次評価】								
	全体評価							
	■ 適切■ やや不適切■ 不適切							

4	4 評価による行動 (ACTION)								
		【1次評価】	【2次評価】						
	今後の方向性	方向性に対する取り組み (課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み (方針の指示)					
2 0 年度	完了・終了	浄化槽維持管理支援事業を継続しつつ、平成19年度施行から5年後に事業を検証する。	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了						
/ 19年度	拡大・重点化		拡大・重点化 手段等の見直 現状継続 廃止・休止 完了・終了						
18年度	拡大・重点化 手段等の見直し 現状継続 廃止・休止 完了・終了		拡大・重点化						